

図書館 だより



上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
(平日 午前8時30分～午後5時)
※休館中ですが、電話はつながります。

司書のおすすめ

■ いがし電子図書館【一般】

『江戸時代の設計者 異能の武将・藤堂高虎』
藤田 達生 / 著 (講談社)



戦国武将・藤堂高虎は、きめ細かな築城術にたけたテクノクラートだった。しかし、彼がもっとも評価されるべきは、藩を創り、地方分権国家を構想して近世の扉を開いたことにある。その業績を膨大な史料で明かす。

(TRC MARC より)

■ いがし電子図書館【児童】

『あおくんふくちゃん』
みやもと かずあき / 作 (講談社)



今日の節分は、鬼と福の神が交代!? いったい、どうなっちゃうの!? お人好しの鬼・あおくんと、ちゃっかり者の福の神・ふくちゃんが織りなす、節分コメディ絵本。

(TRC MARC より)

2月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
14日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
17日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
21日(土) 10:00～	いがまち図書室	絵本の時間(お話の国アリス)

図書館からのお知らせ

新図書館で活動したい人のためのLibrary Hub Meeting

新図書館で Library Hub Meeting に参加しませんか。

このミーティングは、図書館を舞台に本や文化、学びや交流などに関わるさまざまな活動をしてみたい人が集まる場です。

「読み聞かせや読書会をやってみたい」「展示やワークショップを企画したい」「図書館や本のことをもっと知りたい」など、何か活動してみたいと思っている人に向けて、説明会を実施します。

【とき】 2月28日(土) 午後1時30分～3時

【ところ】 旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE
2階学習集會室

【対象者】 新図書館で活動したい人

【定員】 60人

【申込方法】 申込フォーム、ファックス (21-8999)

※チラシは各図書室に設置

【申込期間】 2月9日(月) 午前9時～
22日(日) 午後7時

上野図書館

担当：住本 (080-5912-5559)

新図書館オープン記念上映会『疎開した40万冊の図書』

この映画は、戦時下で貴重な図書を守ろうと奔走した、図書館員たちの知られざる奮闘を描いた感動のドキュメンタリーです。40万冊もの資料を未来へつなぐために戦火から守ろうと疎開させた人々の姿を通して、図書館の役割や本の価値を改めて考える機会となります。ぜひ新図書館の門出とともに、心に残る作品をお楽しみください。

【とき】 3月28日(土) 午後1時～2時45分

【ところ】 旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE
2階学習集會室

【定員】 50人

【申込方法】 申込フォーム、ファックス (21-8999)

※チラシは各図書室に設置

【申込期間】 3月1日(日) 午前9時～15日(日) 午後7時

※申込多数の場合は抽選となります。抽選結果は3月18日(水)までに連絡します。

上野図書館

担当：住本 (080-5912-5559)

令和9年「二十歳のつどい」 実行委員募集



令和9年1月10日(日)の「二十歳のつどい」まで、月1回程度の会議をしながら、企画構成、準備、運営協力などを行います。グループでの参加もできます。

ご家族などで対象となる人がいれば、ぜひ参加をお勧めください。

【活動期間】 令和8年3月頃～令和9年1月10日

【申込期限】 2月23日(月・祝)

【対象者】 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの人

【定員】 10人程度

【申込方法】

申込フォームまたは住所、氏名、生年月日、電話番号を下記まで



申込フォーム

申問 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

消防団員を 募集しています



【入団資格】

市内在住の18歳以上の人

【活動内容】

- 消火活動：火災の消火・警戒活動など
- 救助活動：地震・風水害などの大規模災害での救出活動や避難誘導など
- 啓発活動：地域の訓練での防火・防災指導や応急手当の普及活動など
- 教育訓練：災害に備えた訓練や研修など

※主に防火防災啓発活動を行っている女性分団や、災害時など特定の活動に限定して地域内で活動している支援団員制度もあります。

【待遇】

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員です。

- 年額報酬の支給(支援団員は対象外)
 - 出勤報酬の支給
 - 出勤にかかる費用弁償の支給
 - 被服などの貸与
 - 消防団活動中の負傷に対する補償
 - 消防団員福祉共済制度
 - 「全国消防団員応援の店」での優待
- 詳しくは下記までお問い合わせください。

障がい福祉課

☎ 24-9115 FAX 24-9111

耳マークを ご存じですか



聴覚に障がいのある人は、外見からはわかりにくく、周りから誤解を受けたりするなど、生活する上でさまざまな不安があります。

「耳マーク」は、聞こえない・聞こえにくいことを表すとともに、聞こえない人・聞こえにくい人へ配慮した対応ができることを表すマークです。

市では、窓口に「耳マーク」を掲示し、筆談や手話などの方法で対応しています。透明字幕表示ディスプレイや軟骨伝導イヤホンも設置しています。

また、手話通訳・要約筆記奉仕員の派遣や、ヒアリンググループの貸し出しを行っています。対象者や利用方法などは下記までお問い合わせください。



手話通訳派遣



要約筆記派遣



ヒアリンググループ

障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

モルックをやってみませんか

皆さん、「モルック」をご存じですか。モルックとは、1996年にフィンランドのカレリア地方の伝統的なキイッカというゲームを基に開発されたスポーツです。フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイする気軽なスポーツで、老若男女問わず楽しめるのが特徴です。

市でも「布引モルック愛好会スマイル」が昨年6月に発足し、モルックの普及や地域活性化を目的に活動しています。

3月には、「第1回忍ninモルック伊賀大会」という伊賀市初のモルック大会が開催されます。1チーム2～3人で参加でき、年齢制限もありません

ので、友人や家族と一緒に参加してみませんか。詳細は下記のとおりですので、興味のある人はぜひお申し込みください。

◆第1回忍ninモルック伊賀大会

【とき】 3月15日(日)

【ところ】 しらさぎ運動公園

【申込開始日】 2月1日(日)



モルックの用具は、しらさぎ運動公園で借りることもできます。「やってみたくて、ルールが分からない」という場合には、伊賀市スポーツ推進委員が指導や助言を行いますので、気軽に利用してください。

障がい福祉課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp



伊賀市スポーツ推進委員